後援会ニュース「しおかぜ」は街づく りのコミュニティ紙として皆さんの 暖かいご支援をお願いします。 ご意見をお聞かせください。





第75号

2019年 10月30日 編集責任者 元木計文 047-355-8526 部 内 資 料

- 国民のいのちを守る災害・温暖化防止対策が急務! -

千曲川の堤防が決壊し、浸水した長野市 穂保地区 周辺=13 日午後 (時事通信特機 から)【しんぶん赤旗10月14日版より】



台風 15 号により多大なる被害を被った千葉県、その後を追うように襲った台風 19 号は、東海、甲信越、関東、東北はじめ広範囲に甚大な被害を引き起こしまし た。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

今回、気象庁は13都県に大雨特別警報を出しました。同警報は数十年に1度のような、経験したことのない危険な大雨に際に発表される最高レベルのものです。 昨年の7月の西日本豪雨では11府県に出されました。台風19号はこれを上回り、 多くの地域で24時間雨量が観測史上最多となりました。台風が強い勢力のまま上 陸した要因として、日本近海の海水温の高さなどが指摘されています。地球規模 ですすむ気候変動の影響により、台風などの風水害が激甚化している状況は、急 を要する深刻な問題です。

■ 国連気候行動サミット 「わたしたちを裏切るなら許さない」

地球温暖化対策を加速するために開かれた国連の気候行動サミット(9月23日)では、77カ国が「2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることを約束。70カ国が自国の対策を強化すると表明。ドイツ、イタリアなどは石炭火力発電所の段階的削減を発表。それにひきかえ日本は安倍首相がサミットを欠席。石炭火力発電推進の日本は演説の機会を与えられなかったとの報道もある。参加した小泉進次郎環境相は、記者会見で具体的で実効性のある計画を何も示すことが出来ませんでした。



9月20日(金)~27日(金)にかけ、 世界各地(185カ国6100 カ所以上)で若者が「グローバ ル気候マーチ」に参加。参加者 は700万人を超えた。

【しんぶん赤旗9月22日版より】

サミット冒頭で、温暖化対策を求める若者たちの行動「未来のための金曜日」を世界に広げたスウェーデンの高校生・環境活動家のグレタ・トゥンベリさん(16)が各国首脳を前に、(抜粋) ~ 私たちは大量絶滅の始まりにいるのです。なのに、あなた方が話すことは、お金や永遠に続く経済成長というおとぎ話ばかり。よくそんなことが言えますね。~ あなた方はわたしたちを裏切っています。しかし、若者たちはあなた方の裏切りに気付き始めています。未来の世代の目は、あなた方に向けられています。 もしあなた方が私たちを裏切ることを選ぶなら、私は言います。「あなたたちを絶対に許さない」と。~ 声を震わせ訴えました。

■ 温暖化 I P C C特別報告 「自然災害、食糧危機を警告」

今年の8月、IPCC(国連気候変動に関する政府間パネル)は特別報告書を発表。【しんぶん赤旗9月22日版より】

報告書は、産業革命前に比べ、陸上の平均気温が海面水温などを含む世界全体の平均気温よりも 2 倍近く上昇していると分析。ほとんどの地域で熱波などの異常気象の頻度、強さ、期間が増したのは、温暖化に影響による可能性が非常に高いと指摘している。将来的には、気候変動によって2050年までに穀物価格が最大で23%値上がりし、食糧価格上昇、食糧不安、飢餓をもたらすと警告しています。



重要なのは、気候変動による被害が、すでに現実に起きているということ、国連防災機関によると、2018年の洪水、干ばつ、暴風雨、森林火災などの災害による被災者数は、約6千万人に上り、このまま二酸化炭

素などの温室効果ガスの排出が続けば、この被害が数倍から 数十倍にも拡大するということです。

■ 安倍政権は軍事優先ではなく 災害・温暖化防止対策を最優先に!

安倍政権は、トランプ大統領に言われるままに1機116億円のF35戦闘機を105機、2基で6千億円のイージス・アショアの購入を決め、また、沖縄県民の意志を無視して、辺野古新基地の建設を強引に推し進めようとしています。

今、国民が求めているのは新しい兵器や基地ではなく、毎年のように起こる集中豪雨や大型台風による災害から国民を守る対策を、そして石炭火力重視のエネルギー政策を改め温暖化防止対策に全力を傾ける政治です。

近

日韓大変だよね

奥まった店から道路まで見送ってくれた ルモニと私は手を握り合って別れた

ぽつりと漏らすハルモニの言葉が心にしみる

国と個人は違うから

子どもの時はしかたないよね

戦時中一 私は自分の過去を語る いじめを私もした

ここまで浸透した日本のメディア戦術 緒に過ごした朝鮮人学友

はまたも驚いた

韓国が悪いって

さりげ でも 言したハルモニ 個人には渡してない ない私の言葉に みんな言ってるよ お金は謝罪じ

やなかったのよ 道路とかにつかって と私

明らかな韓国なまりのハルモニに出自を聞く 40年前 在日二世 こ主人は? 世よ 結婚のためにソウルから来た

いて私はハルモニを見つめた いまになって たくさんお金をもらって

村上 ますえ

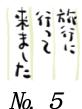
心通わせて











【花の街・首都ダブリン】

旅友に「英国がEUを離脱したらアイルランドと北アイルラン ドは、自由に行き来出来なくなるかも。今のうちに行こう」と誘 われて[横井久美子と行くアイルランド]に参加した。

横井さんは、私が 20 代の頃労音のコンサートに 2~3 回行っ たが、それ以来 40 ン年ぶり。懐かしい!

羽田からロンドン乗り継ぎ、北アイルランドの首都ベルファス トへは約 18 時間、家を出てから約 1 日がかり、やっぱり遠い。 ホテルの周りはレンガ造りの3階建てに街路樹の緑が続く美し い街。しかしこの美しい街並みも、カトリックとプロテスタント の居住地の境には高さ 5mの壁が続く。対立が激しかった頃は、 境の門を閉めたそうだ。この壁は今ピースウォールと呼ばれ、世 界中で起きている紛争や差別などに対するメッセージが描かれて いる。

北アイルランド第2のデリー(プロテスタントの人はロンドン デリーと呼ぶ)へ。横井さんの「私の愛した町」。町の中のカトリ ック居住地はアイルランド国旗の三色に、プロテスタント居住地 は英国国旗の色に電柱、縁石などが塗られおり、両者の対立の根 深さがうかがえる。1972年、公民権を求める平和なデモにイギ リス軍が発砲、14人が死亡した「血の日曜日事件」。このボグサ イド地区には北アイルランド紛争で犠牲になった人々や、平和を テーマにした絵が住宅の壁に描かれている。

私達は「血の日曜日事件」のモニュメントの前で、「私が愛した 町」を合唱。1992年、カトリックとプロテスタントの居住地の 間のホォイル川の橋のたもとに、平和を象徴する像が建てられた。

ソウルの平和路に設置された 沙女像」■ 沙女像」日韓の懸け橋に-

客のない韓国料理店

<制作の彫刻家キム夫妻語る>

−部の政治家や保守系のメディアは、少女像を |仄日の象徴||などといいますが、 それは違います。 婦」被害の歴史を記憶し、人権のためにたたかい続けるハ ルモニ おばあさん) をたたえ、運動を継承するためのもので す。

女像には、ハルモニの苦しく長かった人生や未来への など、すべてを込めました。

安倍政権は憲法 9条を変えて戦争ができる 普通の国家」になろうとしていますよね。 いま、戦争は絶対にダメだとい

う日韓の市民の連帯が大事だと思います。 少女像が、その懸け橋になることを願います。 の小さな行動、その小さな炎が、大きな歴史をつくるはずで す。

【しんぶん赤旗 2019.8.28 版より】

「Hands Across the Divide」2 人の人物の手はつながり そうで、つながっていない。この先きっといつかという" 希望"を込めて。リムリックの聖メアリー大聖堂でのジョ イントコンサートでは「阿武隈高地哀しみの地よ」などを 合唱、バスの中での練習の成果は?



アイルランド共和国の首都 ダブリンへ、一日フリーなの で街中を散策、至る所に花が あり、安心して歩ける町。夜 のリバーダンスショーは素晴

らしかった。(英国は植民地時代、伝統的文化を禁止、家の 外から見られてもわからないよう上半身を動かさず、下半 身だけで踊るようになった。)

旅行に行く前、アイルランドの歴史を調べ分かっている つもりでしたが、実際に行ってこれ程、対立が激しいとは 思わなかった。世界遺産「ジャイアンツ・コーズウエイ」。 景勝地「バレン高原」「モハーの断崖」「アロン島のダン・ エンガス」は雨で本来の大自然の凄さを見る事が、出来な かったのが残念です。ラグビーのW杯前、アイルランドが 世界ランキング2位と知ったのは帰国してからでした。

【 入船 小松 】